

「冬期集住体験事業」の実施

平成27年2月2日(月)～3月26日(木)

納内地域は、深川市内5地区の中でも高齢化が進んでいる地域です。

特に農村地域で生活しているご夫婦や一人暮らしの方、車を持っていない方は、冬期間の除雪と買い物や通院などの移動が負担になってきます。

また、高齢者の一人暮らしは、離れて暮らしている家族にとって、何かと心配になります。

そんな方たちの負担を少しでも軽減し、安心して暮らしていただくために、冬の間だけ市街地の空き家に数人で集合して暮らす、「冬期集住体験事業」を初めて実施しました。

ご夫婦1組が、平成27年2月2日から2月6日まで、4泊5日の体験に参加してくれました。

体験住宅は、市の共済住宅を借用した3LDKの平屋建で日当たりが良く、冬でも暖かく、病院と食料品店が近くて便利だと感想を述べていただきました。

その他には、地元のボランティア団体2組に、それぞれ1泊2日の体験をしていただきました。



参加したご夫妻、その友人と集落支援員

